

船舶事故等調査報告書

平成22年9月30日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第120号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成22年6月7日 07時35分ごろ	
発生場所	兵庫県淡路市生穂漁港東方沖 津名港佐野東防波堤灯台から真方位128°800m付近 (概位 北緯34°27.3′ 東経134°56.4′)	
事故等調査の経過	平成22年6月22日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船船番号、船舶所有者等</p> <p>A 漁船 戎丸、8.5トン HG2-5288（漁船登録番号）、個人所有</p> <p>B 漁船 住吉丸、4.99トン HG3-33474（漁船登録番号）、個人所有</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定</p> <p>B 船長、二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定</p>	
死傷者等	負傷1人、船長B、頸椎捻挫	
損傷	<p>A 右舷船首部に約50cmの破口</p> <p>B 左舷船尾部の外板と甲板が割損</p>	
事故等の経過	A船は、船長Aほか2人が乗り組み、船長Aが、GPSプロッターに予定のコースラインを表示することに意識を集中して約19ノット(kn)の対地速力で北東進中、B船は、船長が1人で乗り組み、約2knの速力で前方の見張りに注意を払って北西方にえい網中、平成22年6月7日07時35分ごろ、生穂漁港東方沖において、A船の右舷船首とB船の左舷船尾とが衝突した。	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 東、風力 1、視界 良好</p> <p>海象：潮汐 下げ潮の中央期</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>A船は、生穂漁港東方沖を北東進中、船長Aが、GPSプロッターに予定のコースラインを表示することに意識を集中し、見張りを行わなかったため、B船に気付かずに航行したものと考えられる。</p> <p>B船は、えい網して北西進中、船長Bが、船首方の見張りに注意を払ったものの、左舷方の見張りを行わなかったため、A船に気付かずに航行したものと考えられる。</p>
原因	本事故は、生穂漁港東方沖において、A船が北東進中、B船がえい網して北西進中、両船が見張りを行わなかったため、両船が衝突したことによ	

り発生したものと考えられる。